

平成 12 年 11 月 6 日
ユニチカテキスタイル株式会社

2001/2002 年 秋冬
ユニフォーム総合展示会の開催について

当社は、21 世紀のこれからの時代に求められるものとして「環境と人との共生」をキーワードに、サーマルリサイクルシステム[B : T E S]及び、リサイクル繊維「ユニエコロ」シリーズをはじめとする、快適さを追求した環境対応型素材をユニフォーム分野に展開してまいりました。

今回の総合展示会では、「環境と人との共生」をキーワードとした「E C O M I X」を基本コンセプトとして、オフィスウェア・サービスウェア・ワークウェアの3分野で、「増 K A N G O」をテーマに環境対応型の快適素材を中心に各シーンごとに対応したユニフォーム素材を提案いたします。

記

1 . 日程および会場

2001/2002 秋冬ユニフォーム総合展示会

[大阪] 11月8日(水)~10日(金) 午前10時~午後5時
ユニチカテキスタイル本社(又一ビル4F)
大阪府中央区久太郎町3丁目5-13

[東京] 11月15日(水)~17日(金) 午前10時~午後5時
繊維会館7F
東京都中央区日本橋本町3丁目1-11

2 . 企画テーマ

【 増-KAN-GO 】

「増-KAN-GO」をテーマに、環境対応型の快適素材を中心に
ECOLOGY(環境対応素材) COMFORT(機能素材) ORIGINAL(感性素材)
の3コーナーで、新しいユニフォームの方向性を提案します。

3. コンセプト

21 世紀を目前にして、私たちの意識と取り巻く環境が大きく変わり始めています。その時代、その時代を反映させて来たユニフォームに求められる役割も大きく変化してきています。例えば、循環型社会の構築に向けた容器リサイクル法をはじめとする環境関連法の制定や男女雇用機会均等法の改正、労働人口の高齢化に伴う職場のバリアフリー化等を背景に、エコロジー性やユニバーサルデザイン等、環境と人に優しい快適ユニフォームが求められています。

ユニチカテキスタイルではこれまで、職場・着用者・お客様の 3 者の共感だけでなく「環境と人との共生」をキーワードとしたユニフォームを『ECOMIX』をコンセプトとして提案してきました。春夏企画「創-KAN-GO」の提案を引き継ぎ、2001/2002 秋冬展示会テーマを『増-KAN-GO』とし、環境対応型の快適素材を中心にバリエーションを拡げ各シーンに対応する 21 世紀型のユニフォーム素材を提案いたします。

4. プロモート素材

ECOLOGY (環境対応素材)

[リヨセル混バリエーション]

- ・リヨセル / 綿
- ・リヨセル / ウール
- ・パルパー / リヨセル

[ユニエコロバリエーション]

- ・パルパーエコ
- ・ユニエコロ / ウール
- ・ユニエコロ空調タイプ
- ・ユニエコロ先染タイプ
- ・ユニエコロ交編ニット

COMFORT (機能素材)

- ・マイクロ Z<透湿防水素材(ノンコーティング)>
- ・ユニウェーブ<長短複合ストレッチ素材>
- ・エアソフ N<消臭加工素材>
- ・タバカット ・<タバコ消臭加工>
- ・マイウォッシュ<ウォッシュャブルウール>

ORIGINAL (感性素材)

- ・ペフコール<空調素材>
- ・ヴェルダム<新感覚シルキー素材>
- ・グランディ<梳毛紡毛調素材>
- ・エスウール<梳毛調空素材>

5. 出展素材数

	生地	製品	
[オフィスウエア]	30点	20点	
[サービスウエア]	21点	20点	
[ワークウエア]	30点	22点	
<hr/>			
合 計	81点	62点	総合計143点

6. 販売計画

環境対応素材バリエーション	1,500千m
機能素材バリエーション	500千m
感性素材バリエーション	200千m
<hr/>	
2001/2002 年秋冬物合計	2,200千m

以 上